

一筆啓上

作左通信



第一〇六号 令和二年十二月十五日（火）発行

「第十七回ふるさと賞」表彰式開催される

去る十一月二十九日（日）に六ツ美西部学区こどもの家にて、一筆啓上・作左の会主催「第十七回ふるさと賞」の表彰式を行いました。

また、今回の表彰式はコロナ感染症がますます拡大していることもあり、防止対策を徹底して行うこととしました。

今年の「ふるさと賞」は、新型コロナウイルスの影響で当初から実施が危ぶまれました。各学校では、入学式当初からの休校、休校あけの短縮授業、わずかな夏休み等を余儀なくされたからです。このような状況では参加して頂けるかどうか心配されましたが、何とか自由参加の形で了解いただき、総数一六一〇人から応募をいただき、ホッとしました。（俳句一四一七句、短歌一〇二二首）

入場者全員に検温と消毒、受賞者のみなさんの出席は、最優秀者二人のみとし、ご来賓の方々、付き添いの方も限定し、例年の三割程度の人数に制限させていただきました。また、三密をさけるため、座席間隔をあけ時間の短縮も図りました。

表彰後、廣重市議会議員から祝辞をいただき、そして、俳句・短歌それぞれの選者の方から、的確なアドバイスをいただき次回以降の作品づくりの参考にしていただけだと思います。

例年とは異なる表彰式となりましたが、当日は好天にも恵まれ、ゆつたりした表彰式を終えることができました。



表彰式会場風景（参加者を限定）



喜びの最優秀賞受賞の皆さん

今回も選考作業から表彰式の運営まで、総代さんはじめ多くの皆様にご協力いただきましたこと、深く感謝いたします。

なお、当日の様子は東海愛知新聞、ミクスネットワークでも紹介され、岡崎ホームニュースにも紹介される予定です。

また、入選作品の作品展を次のとおり開催しますので是非ご覧ください。

場所 岡崎市地域交流センター
六ツ美分館・悠紀の里
期間 十二月十五日～二十六日
（引き続き西部学区市民ホールでも実施します。）

※最優秀受賞の皆さんの作品は裏面に掲載してありますのでご覧ください。

なお、作左の会会員の皆さまには、「第十七回ふるさと賞」の冊子をお届けいたします。



作左の会 検索